

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	55	各共通場所(脱衣室、トイレ等)における危険なもの(洗剤や、剃刀等)の保管が安全面において徹底されていない。現入所者において誤飲や危険行為のない方々でも、認知症ということで安全面に配慮した保管は必要との指摘があった。	共有場所での危険と思われる物の保管方法を見直し安全面に配慮した保管の徹底を図る。	①認知症ということ職員間で再認識し、リスクマネジメントを行う。 ②安全面に配慮した保管方法や場所を確保し職員間で共有する。 ③剃刀や軟膏等は鍵の掛かるケースを準備し保管を徹底する。	2か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。